公表

## 事業所における自己評価総括表

〇事業所名	きっずあいらんど横浜鶴見教室					
〇保護者評価実施期間	F	86年 12月	15日	~	R7年 2月 8日	
〇保護者評価有効回答数	(対象者数)		35	(回答者数)		35
〇従業者評価実施期間	F	86年 12月	20日	~	R7年 1月 20日	
〇従業者評価有効回答数	(対象者数)		9	(回答者数)		9
〇事業者向け自己評価表作成日		R7年 2月	10日			

## 〇 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
,	コミュニケーションスキルの向上と人見知り場所見知りの 改善	お友達との関りの間に職員が介入し、楽しく過ごすには相手とどう接したらよいかなどを声掛けや一緒に遊ぶことをしている。	お子さん一人一人に合わせ、お子さんの特性に合わせた 取り 組みをしていく。
1			
	お子さんの年代に合わせた支援を心掛けている。	お子さんの年代や特性に合わせ、保護者とお子さんの要望に合わせた取り組みを行っている。	お子さん一人一人に合わせ、お子さんの特性に合わせた 取り 組みをしていく。
2			
	教室が広い	サーキットや体を動かすプログラムを多く取り入れている。	教室内に区切りをつけ、自分の好きな遊びに参加できる よう なプログラムを実施していきたい。お子さんが自主的に選 ぶ とゆうことを促していく。
3			CIP JCCZ MCC CV.V.

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	教室が広い	教室が広いことはとてもいいことだが、まとまりがない気が する。お子さん方も、どこにいたらいいのか、わからなく なってしまう。	教室内に区切りをつけ、自分の好きな遊びに参加できるよう よう なプログラムを実施していきたい。お子さんが自主的に選 ぶ とゆうことを促していく。
2			
3			